

### Ⅲ.【演習】健診・保健指導の実施・評価のためのデータ分析

#### (2) 演習 国立保健医療科学院 横山徹爾

市町村別死因別SMRの特徴を踏まえて、自保険者の健診等データを見ながら、以下のテーマについてグループ内で議論して、「地域の状況把握」と「健康課題の明確化」を行って下さい。特に番号にアンダーラインが付いているものが重要。(括弧内の「厚労省様式・・・」等はKDB帳票の名前)

(1) 各リスク因子(糖尿病、高血圧、脂質異常等)を有する者は、どんな重篤な疾患(虚血性心疾患、脳血管疾患、人工透析等)に罹患していることが多いか、また他にどんなリスク因子を持っていることが多いか、確認しましょう。(レセプト分析：厚労省様式3-2~4)

(2) 逆に、重篤な疾患に罹患している者は、どんなリスク因子を持っていることが多いか、また他にどんな重篤な疾患に罹患していることが多いか、確認しましょう。(レセプト分析：厚労省様式3-5~7)

(3) 上記(2)で重要と思われたリスク因子の頻度が多いのか少ないのか、県全体と比べましょう。(健診データ：厚労省様式6-2~7、及び年齢調整版)

(4) メタボリックシンドローム該当者・予備群は、どんなリスク因子を持っている人が多いか確認しましょう。(健診データ：厚労省様式6-8)

(5) 生活習慣等の特徴を、県全体と比べましょう。(質問票調査の状況、及び年齢調整版、質問票項目別集計表)

(6) 要介護・要支援者は、どのような疾患を持っているか確認しましょう。(要介護(支援)者認定状況、要介護(支援)者有病状況)

(7) 健診受診・未受診、治療の有無、コントロール状況の良否、医療機関受診必要・不必要、動機付支援・積極的支援、それぞれの人数を確認し、(1)～(5)を踏まえて、重篤な疾患の予防対策のための各群の重要度について議論しましょう。(様式6-10、健診ツリー図)

(8) 上記の各段階で、他にどんなデータが必要か列挙しましょう。

### <練習問題>

どんなデータを見たらよいか、考えましょう。

- 治療中だがコントロール不良の者について医療との連携を図りたい。
- 重症高血圧者対策に取り組みたい。
- 高額医療費、特に人工透析の新規導入を防ぎたい。
- 高額医療費、特に循環器疾患の新規発生を防ぎたい。